



Medical Satellite

vol.18 (bi-Monthly) Jul, 2005

Yaesu Clinic News

MEDICAL SATELLITE

発行所：メディカルサテライト八重洲クリニック



0120-786-055

TEL03-3516-8020 FAX03-3516-8022

『心臓MRIの新メニュー追加について』

先日、心臓MRIの取扱い開始をお知らせいたしましたが、この度、更に新メニューを新設いたしました。それは、**心筋虚血の評価のMRI (負荷+造影)**です。

既に前号でご紹介しました2種類と今回の1種類を併せて、当院の心臓MRI検査は、以下のメニューとさせていただきます。

(検査1) 心筋梗塞の評価のMRI (造影)

(検査2) **心筋虚血の評価のMRI (負荷+造影)**・・今回新設

(検査3) 冠動脈の評価のMRI (非造影)

心筋虚血の評価のMRI (負荷+造影)について

この検査は、一般的には、「負荷Perfusion MRI」と呼ばれ、左室心筋虚血を評価する方法として既に臨床応用が開始されています。

上腕から静脈注射した造影剤が心筋を通過する過程を画像化したものであり、冠動脈が動脈硬化により狭窄していると、造影剤が狭窄部を通過するのが遅れる為、狭窄部より末梢の心筋において造影遅延が生じる現象を利用したものです。現在、負荷方法としては、半減時間が極めて短いATPを用い、負荷直後にもすぐに安静時のPerfusion撮像が可能としております。

三重大学の佐久間助教授のグループや東京医科大学の私(平野)と聖路加国際病院の松迫先生らのグループによる検討では、従来の虚血性心疾患診断のゴールドスタンダードである負荷心筋シンチと比べ、より高い感度と特異度を示すことが報告されています。

医療経済学的には、診療報酬額の満額ベースで、負荷心筋シンチが約10万円であるのに対し、負荷Perfusion MRIは、4.5万円と約半額です。

また、検査時間も、負荷心筋シンチが約5~6時間であるのに対し、負荷Perfusion MRIは20~30分と極めて短時間で終了します。

要するに、負荷Perfusion MRIは、診断精度、検査料金、検査時間のどれをとっても従来の検査を凌駕しており、新しい時代の狭心症の診断方法となりつつあります。

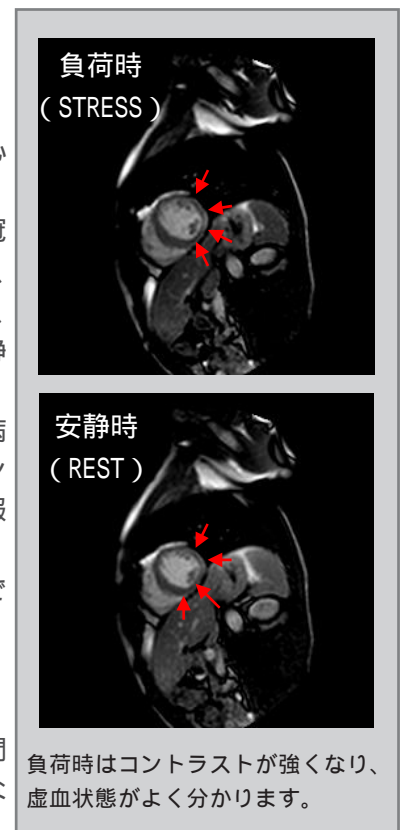
負荷Perfusion MRIの検査概要は以下です。

- ①検査目的・・・狭心症の精査を目的に心筋の虚血状態を評価するものです。負荷を掛けて(ATPを使用)、造影撮影を実施いたします。
- ②検査時間・・・30分
- ③検査日・・・当面、土曜日の午後の実施とさせていただきます。
- ④造影・・・有り(したがって、喘息やMRI造影剤による過敏症の既往のある患者様は、検査ができませんので、貴院におきまして事前確認をお願いいたします。)
- ⑤検査料金・・・14,000円前後(3割負担の場合)

(検査実施の順番についてのお願い)

(検査3)の冠動脈の評価のMRIについては、前号にてご説明させていただきましたとおり、撮影が可能となるための患者様の身体的条件が存在するため、(検査1)または(検査2)を先に実施させていただいております。何卒、ご理解の程、お願い申し上げます。

メディカルサテライト八重洲クリニック 非常勤医師
東京医科大学病院第2内科 平野雅春



負荷時はコントラストが強くなり、虚血状態がよく分かります。

『心臓MRI 検査内覧会のお知らせ』

心臓MRI 検査を開始して数ヶ月が経過しました。現在の心臓MRI 検査は、以下の目的の検査として行っております。

(検査1) 心筋梗塞の評価のMRI

(検査2) 心筋虚血の評価のMRI (詳細は『心臓MRIの新メニュー追加について』をご参照ください)

(検査3) 冠動脈の評価のMRI

心臓MRIの検査数も順調に増加して来ましたので、この機会に内覧会を開催いたします。当日は、心臓MRI検査を担当されている東京医科大学附属病院第2内科平野雅春先生が心臓検査を実際に行っておりますので、実際の検査を見て、質問をしていただければ幸いです。

(開催日時)

平成17年7月16日(土曜日): 14時00分～18時30分

平成17年7月23日(土曜日): 14時00分～18時30分

なお、会場が狭い関係で事前の予約をお願いしております。お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします。予約電話番号: 0120-786-055 (予約担当: 福島)

『患者様へE-mailによるご予約確認サービスをスタートしました』

(サービス内容)

検査依頼票の左上にE-mailアドレス記入欄を新設いたしました。従前の検査依頼票には、その欄はございませんので、その場合は、「患者様の連絡先欄」をご使用ください。

その欄にアドレスをご記入いただいた場合に、検査日の前日に、当院から患者様にEメールを送らせていただきます。Eメールの内容は、ご予約日時のお知らせです。

患者様は、そのメールを見て、ご都合が悪くなりそうな状況であれば、当院に日時変更依頼の返信メールが送れます。

患者様から日時変更のご依頼があった場合には、貴院にもご連絡させていただきます。どうぞご利用いただければ幸いです。

『CD料金を値下げします』

検査画像をパソコンで患者様にお見せになられたり、保存されたりする先生が増えています。

CD作成のご要望が多くなって参りましたので、よりお手軽にご利用いただけるよう、7月1日よりCD料金を以下のように値下げいたします。

<旧料金> 3,150円(税込)



<新料金> 2,100円(税込)

また、従前どおり、「CDのみ要、フィルム不要」の場合は、CD料金=1,050円となり、更にお安くなります。画像をパソコンで見るときの方法につきましては、お気軽にお問い合わせください。

『当クリニックが、日経新聞にて紹介されました』

6月22日(水)の日本経済新聞並びに日経産業新聞において、当クリニックが心臓MRIの共同研究を進めていることが取り上げられました。詳細は右の記事をご参照ください。

当クリニックは、検査の質を高めるために様々な取り組みをしており、研究もその一環です。

今後も様々な工夫をしていきたいと考えておりますので、今後共、宜しくお祈りいたします。

平成17年6月22日 日本経済新聞 朝刊

中心(産業技術)になりつつある。産業技術は一九七〇年に設立。都内の中小企業向けに技術指導や研修会を実施するほか、独自の研究開発を手がける。

カルトMRI使い心臓検査
メサテ
検査・画像診断専門のMRI装置(MRI)を使い、重洲クリニック(東京・中央、茅野文利院長は、東京医科大学の平野雅春

MRIは磁気を細かく

体内にあてた反応で静止画を撮るため、動く部位の撮影は難しいとされてきた。メディカルサテライトはフィリップス製の最新のMRIを採用。平野氏の協力で心臓の動きを動画で再現し、心拍などを確認できるようになった。MRIを心電図と組み合わせることで心臓の冠動脈の形態を描き出す技術を確認した。

合計二十症例を集めたうえで平野氏が研究成果をまとめる予定だ。メディカルサテライトは画像検査装置を持たない首都圏の医療機関から患者の紹介を受け、検査・診断を行っている。MRI検査の新たな研究に乗り出すことで、この医療機関との連携強化にもつなげる。